



天草の歴史と文化を後世に

天草市長
馬場 昭治

新年明けましておめでとうございませす。市民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、元日に令和六年能登半島地震が発生し、目を疑うような光景に胸が締め付けられる思いの年始となりました。以降も、全国各地で地震や大雨による災害が相次ぎ、自然の恐ろしさを改めて痛感するとともに、安心・安全なまちづくりのために行政が担う危機管理の重要性を再認識させられました。昨年、本市におきましては、三月に長

年待ち望んでおりました「御所浦恐竜の島博物館」がリニューアルオープンし、七月には旧本渡運動公園陸上競技場を改修した「本渡運動公園多目的広場」がオープンしました。市民の皆様や本市を訪れる皆様など、多くの方々にご利用いただくことで、地域活性化につながることを期待しているところです。

本年は、市倉岳支所を併設した「(仮称)史跡棚底城跡ガイダンス施設」が、令和八年の完成に向け、本体工事に着手します。平成二十一年に国史跡に指定された「棚底城跡」の整備と併せて、市東部地域の交流拠点として、皆様に親しんでいただける施設となるよう整備していきます。

また、令和八年は、天草市合併二十周年、天草五橋開通六十周年、さらには雲仙天草国立公園の「天草地域指定」七十周年の節目の年を迎えます。本年は、その新たな一步を踏み出すための準備を進めるとともに、受け継がれてきた歴史や文化、美しい景観など、「天草」を後世に引き継いでいくための取り組みも進めていきます。

結びに、本年が市民の皆様にとって健康で幸多き年となりますようご祈念申し上げますとともに、市政への変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。ごあいさつといたします。

地域の絆を

深めるために

天草市議会議長
勝木 幸生

新年明けましておめでとうございませす。皆さまには、希望に満ちた令和七年の輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、一月一日に発生した令和六年能登半島地震により、北陸地方の各地で土砂災害や家屋の倒壊などが相次ぎ、交通網も寸断されるなど甚大な被害をもたらしました。また、八月八日には宮崎県日向灘を震源とする地震により、南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発表され、巨大地震への備

えの重要性を改めて認識しなければならぬ一年であったように思います。

一方で、スポーツの分野では、パリ2024オリンピック・パラリンピックでの日本人選手のメダルラッシュや、前人未到の50本塁打、50盗塁を記録した大谷翔平選手をはじめとするメジャーリーグでの日本人選手の活躍により、日本中が沸き上がったのではないのでしょうか。

さて、令和七年を迎え、本市においては、少子高齢化における人口減少問題や地域産業の振興、さらには地域コミュニティの活性化など、多くの課題が私たちに待ち受けています。それらに対し市民の皆さまと共に知恵を絞り、協力して解決に向かっていくことが重要だと思っております。

市議会としましては、本年も地域の絆を深め、未来を切り拓いていくために、市民の皆さまの声をしっかりと受け止め、天草市民の皆さまがより良い生活を送れるよう努めてまいります。どうか今後ともさらなるご理解とご支援、ご協力のほどをお願い申し上げます。

今年一年が平和で穏やかな年になりますことを祈念するとともに、市民の皆さまのご健勝、ご多幸と天草市のさらなる発展をお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。



市民の皆さま 明けましておめでとうございます

倉岳山頂から望む朝日

- | | |
|---------|--------|
| 天草市長 | 馬場 昭治 |
| 副市長 | 野崎 真司 |
| 教育長 | 平田 浩一 |
| 天草市議会議長 | 勝木 幸生 |
| 副議長 | 濱洲 大心 |
| 議員 | 濱崎 昭臣 |
| | 平山 泰司 |
| | 船辺 修 |
| | 若山 敬介 |
| | 中尾 友二 |
| | 浜崎 義昭 |
| | 宮下 幸一郎 |
| | 鶴戸 継啓 |
| | 下田 昇一郎 |
| | 柴田 誠 |
| | 前田 正之 |
| | 五通 俊作 |
| | 五嶋 善彦 |
| | 門口 徹 |
| | 澤井 一富 |
| | 小川 圭三 |
| | 蓑田 庸子 |
| | 鯖江 達朗 |
| | 松岡 寿 |
| | 浦本 力 |
| | 竹本 亨 |
| | 赤城 史浩 |
| | 柳田 光芳 |
| | 吉田 修 |